

[展 示 会]

平成23年度

國學院大學

学びへの誘い

伊勢物語絵の世界

平成23年10月15日[土]

~10月22日[土]

10:00~17:00 (入館は16:30まで)

ただし、16日(日)は休館

國學院大學

伝統文化リサーチセンター資料館 **入場無料**

(〒150-8440 渋谷区東4丁目10-28)

國學院大學渋谷キャンパス学術メディアセンター地下1階)

期間

会場

◆アクセス◆ 渋谷駅から

- 渋谷駅(JR山手線・地下鉄・京王井の頭線・東急各線)から徒歩約13分
- 渋谷駅(JR埼京線)新南口から徒歩約10分
- 都営バス(渋谷駅東口バスターミナル54番のりば学03日赤医療センター行)「国学院大学前」下車(運賃170円)【渋谷駅から3番目の停留所、所要時間約10分】

主 催 國學院大學 <http://www.kokugakuin.ac.jp/>

お問合せ 國學院大學広報課 TEL:03-5466-0130

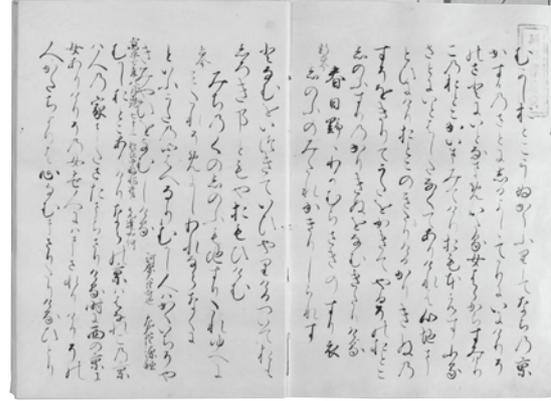
本展示会は、文部科学省オープンリサーチセンター整備事業「モノと心に学ぶ伝統の知恵と実践」の成果公開の一環です。

伊勢物語絵の世界

「昔、男…」ではじまる「伊勢物語」。全百二十五段からなるこの物語は、「男」の恋愛・別離などが和歌を織り交ぜながら展開しています。物語は、「男」の成年式にともなう「初冠」からはじまり、「つひにゆく道とはかねて聞きしかどきのふけふとは思はざりしを」という辞世の和歌で終わる「男」の二代記となっています。この「男」は、在原業平に擬せられています。



『伊勢物語』(整版本)



『伊勢物語』(天福本系古写本)

『源氏物語』絵合巻に、「右は、かぐや姫のほりけむ雲居はげに及ばぬことなれば、誰も知りがたし。…絵は巨勢相覧、手は紀貫之書けり」とあり、すでに平安時代には物語絵巻が存在していたと考えられます。このことから、日本には物語を絵巻物・絵草紙などに絵画化し享受するという文化伝統があることがわかります。

本展では、「伊勢物語」がどのように絵画化されてきたのかに注目し、江戸時代初期に制作されたとされる『伊勢物語絵巻』をはじめ、江戸時代に作られた奈良絵本『伊勢物語』、絵入り刊本の『伊勢物語』を展示します。

また、「伊勢物語」の古写本や、契沖の『勢語臆断』、賀茂真淵の『伊勢物語古意』・『勢語七考』、藤井高尚の『伊勢物語新釈』など、「伊勢物語」の注釈書も展示します。「伊勢物語絵の世界」の「学び」について、「絵巻を読む」・「伊勢物語と在原業平」・「写本・注釈」などのテーマを通して堪能してください。

国学院大学 学びへの誘い

国学院大学が所有する学術資産の内から、古典籍を中心に展示会を開催し、開催地域との文化的融合を図ることを目的として平成17年より実施しています。「学び」とは、学生のみならず、誰もが生涯を通して行う行為であり、切り口を変えることにより、新しい発見が生まれ、様々なものが見えてきます。多彩な入口を提供し、学術の裾野を広げようとする試みが「学びへの誘い」です。



『伊勢物語絵巻』(江戸時代初期)



国学院大学 学びへの誘い

平成23年度
伊勢物語絵の世界

- 期 間 平成23年10月15日(土)~10月22日(土)
10:00~17:00 (入館は16:30まで) ただし、16日(日)は休館
- 会 場 国学院大学伝統文化リサーチセンター資料館
(〒150-8440 渋谷区東4丁目10-28
国学院大学渋谷キャンパス学術メディアセンター地下1階)
- アクセス 渋谷駅から
○渋谷駅(JR山手線・地下鉄・京王井の頭線・東急各線)から徒歩約13分
○渋谷駅(JR埼京線)新南口から徒歩約10分
○都営バス(渋谷駅東口バスターミナル54番のりば 学03日赤医療センター行)
「国学院大学前」下車(運賃170円)【渋谷駅から3番目の停留所、所要時間約10分】
- お問合せ 国学院大学広報課 TEL:03-5466-0130